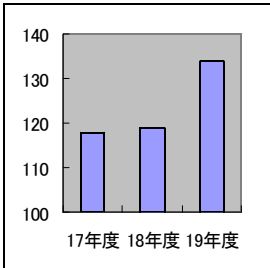




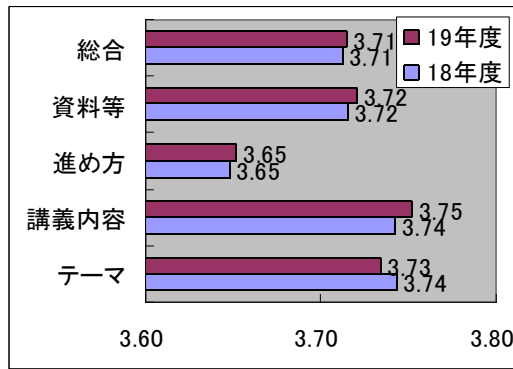
今年度の活用ありがとうございました

県内の教育研究と研修の中核として取り組んでまいりました今年度の総合教育センターの事業も、残すところあとわずかになりました。これまでの御活用にご感謝申し上げますとともに、今年度の実績等をお知らせします。

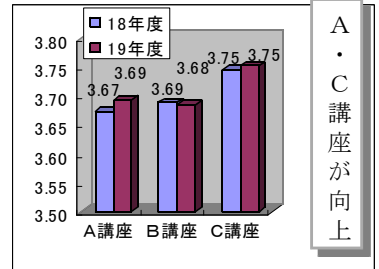
研修事業



土曜講座の開催で増加



年講義内容、進め方、資料等で前よりも評価が向上



A・C講座が向上

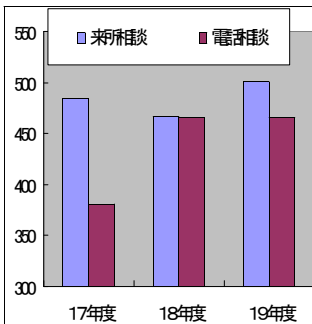
講座数推移(含土曜講座)

受講者による全講座評価平均 (満点4)

ABC別講座評価(満点4)

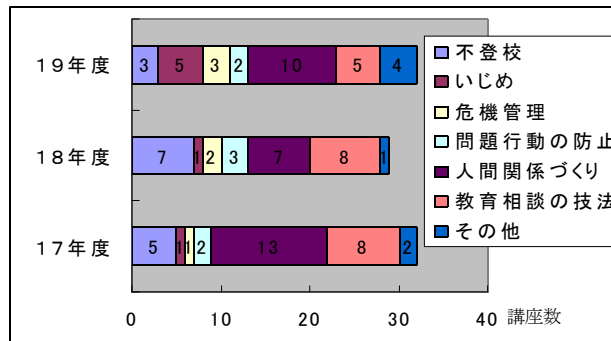
指導・援助事業

(※19年度は1月末現在)



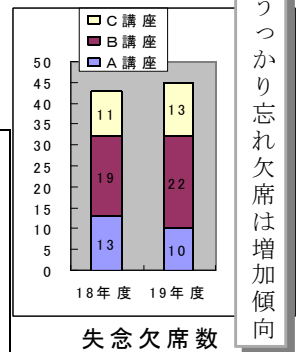
相談件数微増

教育相談件数推移



人間関係づくりのニーズ大

生徒指導学校支援講座数推移



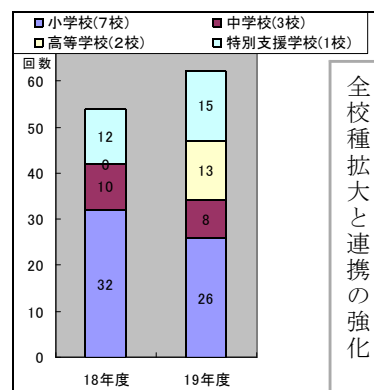
うっかり忘れ欠席は増加傾向

失念欠席数

1	公開講演「思春期の揺れと成長を共に歩む」	6人
2	「授業改善に向けて」	22人
3	「LD等への学校、家庭における支援の工夫」	175人
4	「これからの生徒指導」	4人
5	星の観察教室	207人
6	プラネタリウム教室	111人

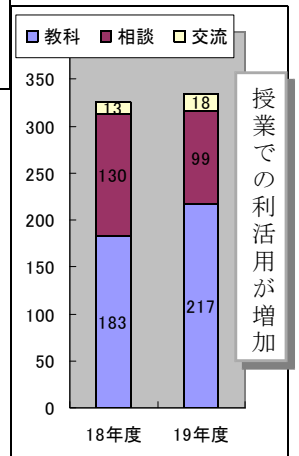
公開講座等来所者数

教員以外の来所が大幅増



全校種拡大と連携の強化

潟上市連携・支援回数



授業での利活用が増加

インターネットTV支援

研究事業

- 研究発表
 - 第22回秋田県教育研究発表大会
平成20年2月13日～14日 分野別発表数等73件 参加者数 774名
- 研究
 - プロジェクト研究1 授業研究の活性化を図るための研修方法の工夫・改善
－研修方法の提案・検証・評価を通して－
 - プロジェクト研究2 予防教育的な視点による「いじめ根絶」を目指した取り組み
－「いじめ学校自己診断表」を活用した好ましい行動の育成－



第22回秋田県教育研究発表会



猛吹雪の中、熱い研究発表が行われました

2月13日(水)～14日(木)に行われた「秋田県教育研究発表会」の雰囲気や熱気を写真でお伝えします。センターHPにも掲載しておりますので合わせて御覧ください。



猛吹雪の合間



受付も大忙し



発表者も緊張



会場は満杯



NIEの展示と実践紹介も

授業研究の活性化を図るための研修方法の工夫・改善



<プロジェクト1発表>



<プロジェクト2発表>

予防教育的な視点による「いじめ根絶」を目指した取り組み



どの会場も補助イスを使って



自作教具を演示



貴重なご質問・ご意見も



ありがとうございました



所員全員で対応しました

平成20年度研修講座等申し込みについて

小・中学校、県立学校の申し込みはインターネット入力が必要になります

小・中学校、県立学校共通

① 申込画面にログインする



② 手順にしたがい申込入力をする



小・中学校

県立学校

③ 申込者名簿を印刷、3部地教委へ送付

③ 以上で終了



④ 訂正等があれば申込画面から行う

センターからの確認を待つ

平成20年度から研修講座の申し込みは、当センターホームページの講座情報システムに直接入力する方式に変わります。紙による申し込みは原則受け付けません。ただし、幼稚園・保育所は、従来通り申込用紙をご提出ください。詳細は、4月以降、センターホームページをご覧ください。

- ① ユーザーID、パスワードを入力し、ログインします。
- ② マニュアルを参考に、講座受講の申し込みを行います。
- ③ 県立学校は以上で終了です。

小・中学校は、講座情報システムを利用して名簿を印刷し、従来通り市町村教育委員会へ送付します。
④ 申込期間内に訂正等があれば、入力し直します。あとは、センターからの確認メールをお待ちください。
連絡先：当センター教職研修班 (TEL 018-873-7202)

編集後記



- 今年度最後のセンターだよりをメールでお届けします。
- 「役に立ったより」を目指し、今年度は全員配付のたよりを2回発行しましたが、これからの発行形態はどうあればよいか検討するため、アンケートをメールに添付しました。アイデアをよろしくお願いいたします。

センターの講座・事業について、電話・メール・FAXで御意見、御感想をお寄せください。

